社協 かんど

活動スローガン

豊かなであい・楽しいふれあい　心やさしいまち神門
老いも若きも手を差しのべて　みんな仲間だ神門の輪

第98号　令和8年11月12日発行　神門地区社会福祉協議会

夏の子どもサロン ピザをつくろう

ひだまりキッズサロン部では、小学校一、二、三年生を対象とした夏の子どもサロンを7月4日に実施しました。参加者は16人。佐田町のカウベルに出かけ、仔牛との触れ合いとピザづくりを体験しました。

まずは仔牛とふれあいタイム。一人ずつ順番に、仔牛の胸に聴診器をあて、トクトクと動く心音を聞きました。牧場主さんは「牛が生きていることを実感し、その一生に思いをはせてほしい」と語られました。命のぬくもりを直接感じた子どもたちの表情は真剣で、命の大切さを学ぶ貴重な時間となりました。

そして、お楽しみのピザ作り。新鮮なチーズと色とりどりの野菜をトッピングし、石窯で焼きました。香ばしい香りが広がる中、焼き立てのピザを口に運ぶと「おいしい！」と歓声が上がり、あっという間に完食しました。

命の尊さを学び、食の恵みを味わい、心も体も満たされる一日となりました。

（ひだまりキッズサロン　部長　米山　寛江）



ピザは、石窯で焼きます。まんべんなく焼けるように、長い棒を慎重に使って、生地の位置を変えました。



ピザづくりの最初は、ピザソースを塗る作業。たっぷり、丁寧に塗りました。



聴診器から、トクトク…仔牛の心音が聞こえてきます。

令和8年度 福祉のつどい

令和８年９月19日(土)、朱鷺会館で「福祉のつどい」を開催しました。

当日は、台風25号による悪天候が心配されましたが、大きな影響もなく予定通り開催することができました。

今年は神門地区の皆さんに広く案内しましたところ、おじいちゃん、おばあちゃんから小さなお子さんまで幅広い世代の約300名の方に来場いただきました。

今年も、第一部は神門地区の皆さんによる発表、第二部は佐田町窪田神楽社中による出雲神楽の２部構成で行いました。



今年も、敬老の日という節目の日に、世代を超えて神門地区のたくさんの皆さんと同じ感動を共有する「福祉のつどい」になったのではないかと思います。

神門幼稚園の保護者の皆さんをはじめ、多数のご来場と、出演いただきました団体及び関係者の皆さんのご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

（高齢者部長　日野　喜代和）

おめでとうございます

今年度の慶祝対象の皆様

米　寿　　31名

白　寿　　6名

百歳以上　14名

神門地区社会福祉協議会から
お祝い品を贈りました。

第一部

神門の未来へ続く光!

神門地区社会福祉協議会の勝部信芳会長の挨拶の後、第一部「神門の未来へ続く光！」のスタートは、神門地区の宝である神門幼稚園の皆さん22名のかわいい歌と踊り。全身を使ってソーラン節を踊る園児の姿に見ている人は優しい気持ちになり、笑みがこぼれていました。



そして、日頃、神門地区で活動されている団体と個人の皆さんによる踊り・歌謡・コーラス・大正琴・民謡・舞・詩吟の披露。長年培われた技術と洗練された美しさに満ちた玄人はだしの演奏・演技に、客席の皆さんも満面の笑みで手拍子をし、一緒に口ずさんでいる姿がとても印象的でした。

第二部

圧倒的な熱量に感動!

窪田神楽社中出雲神楽「八岐大蛇」

演目は、神楽の中でも屈指の人気を誇る名作「八岐大蛇（ヤマタノオロチ）」です。

開演前から、会場は期待からくる独特の熱気に包まれていました。いざ幕が上がると、胸にドシンと響く大太鼓と高く澄んだ篠笛による生の神楽囃子が会場を一気に出雲神話の世界へと引き込みます。

そして、待ちに待った大蛇たちが舞台に登場した瞬間、そのスケールの大きさに息をのみました。何頭もの巨大な大蛇が、所狭しと縦横無尽にのたうち回り、とぐろを巻く姿はまさに圧巻。まるで、生きているかのような滑らかでダイナミックな動き。



須佐之男命（スサノオノミコト）と大蛇の手に汗握る真剣勝負がクライマックスに達し、見事に大蛇が退治された瞬間、圧倒的な熱量に感動し、会場全体から割れんばかりの拍手と歓声が沸き起こりました。

来場いただいた皆さんは、何百年もの間、大切に受け継がれてきた伝統芸能の底力を肌で感じるとともに、目の前で繰り広げられる本物の迫力に心から感動されたのではないでしょうか。

【ご協力いただいた皆さん】（出演順、敬称略）

第一部：神門幼稚園うめ組・つくし組、花つづみ会、
カラオケ（藤原朝雄）、レディコーラス・ラーナ、
JA大正琴グループ、はなみずき、安来節保存会、清吟堂

第二部：窪田神楽社中

出雲市総合社会福祉大会

令和8年度の出雲市総合社会福祉大会は、出雲市、出雲市社会福祉協議会、出雲市民生委員児童委員協議会、出雲市高齢者クラブ連合会が主催して9月15日（火）出雲市民会館で開催されました。

社会福祉や地域活動に功績のあった方々が表彰され、神門地区からは、次の方々が受賞されました。

◎出雲市高齢者クラブ連合会会長表彰

多年にわたり高齢者クラブの活動と運営に寄与された方

寺田富美子　様（間　谷）
伊藤　幹夫　様（沖　上）
秦　籌枝　様（保　一）

受賞おめでとうございます。

なお、当日、出雲市出身で、映画監督・脚本家の錦織良成氏の「誰かを想う力～人と人がつながる町へ」と題して、監督が映画制作を通して見つめてきた家族・地域・ふるさとへの想いを語る講演がありました。

地区全体サロン

ふれあいサロンには、三つのサロンがあります。

その一つ、「地区全体サロン」を7月21日（火）に実施し、50名近くの参加がありました。

「かなんの風Ep」の皆さんの演奏と歌に参加された方も一緒に手拍子をとり口ずさんでいました。アンコールにも応えていただき楽しいひとときを過ごしました。





そのあとは、木原恭子先生に市のいきいき体操を交えた体のリフレッシュ指導を行っていただきました。

年齢を重ね、社会との交流が減少するこの頃、サロンに来ていただき本当に喜んでいます。

今後も体操、仲間との交流、そして食を大切にした取組を計画し、皆様とともに活動していきたいと思いますので、参加の程、よろしくお願いします。

（副会長　小村　美紀子）

グラウンド・ゴルフ大会

【6月23日(火)平成スポーツ公園】

雨模様の中、8組37名が参加。男性と女性のグループに分かれ16ホールで楽しくプレーしました。

●男性の部
優　勝　布野　敏孝　さん
第2位　勝部　益生　さん
第3位　江戸　敦己　さん

●女性の部
優　勝　原　りつ子　さん
第2位　山根　郁代　さん
第3位　高見　芳美　さん









健康マージャン大会

【9月17日(木)神門コミュニティセンター】

20名が参加。5卓を囲み和気あいあい楽しくプレーしました。

◆上位入賞者
1位　神田　佳宏　さん
2位　布野　敏孝　さん
3位　山本　正信　さん

◆上期最多得点者
布野　敏孝　さん

◆上期皆勤賞
藤原　美延　さん

（編集部　大野　一郎）

お知らせコーナー

◎冬の子どもサロン
期日　12月5日（土）
場所　神門コミュニティセンター

◎健康マージャン大会
期日　3月4日（木）
場所　神門コミュニティセンター

◎地区全体ふれあいサロン
期日　3月9日（火）
場所　神門コミュニティセンター

お詫び

第97号4ページ、ふれあいサロンの「お笑いヨガ」の先生の名前を間違えていました。正しくは、伊藤八恵さんでした。訂正してお詫び申しあげます。

この社協かんどは出雲市社会福祉協議会からの助成金を財源の一部として発行しています。